

参議院法務委員会 2023年6月15日 福島みずほ議員の質問

(氏名の補記を【 】で入れる) 今後予告なく訂正することがある

※議長は福島みずほ君と呼ぶが、以下では福島委員と表記する

(立憲社民の福島みずほです。刑法改正の議論に入る前に、百年ぶりに日本の国会で関東大震災における虐殺の問題について日本政府に聞きたい・・・と質問の趣旨を話しているがここでは略す)

福島委員

まず中国人の虐殺について、お手元に史料をお配りしております。

「内乱または暴動による不法行為と国家の責任」山本権兵衛第2次内閣・外務省条約局第3課という文書があります。これは外務省保管しているということによろしいですね。

外務省大臣官房石瀬【素行】審議官

お答えいたします。ご指摘の文書については外務省外交史料館が保有をしております。

福島委員

はい、これは山本権兵衛第2次内閣、1923年11月、諸外国の11事例を調査の上、日本の国家責任はまぬかれないとした、外務省の調査結果です。これが有るということを認めてくださいました。

次にお配りしているのが「東京日々新聞」です。これはまさに、金30万円也、中国政府が日本政府に対して謀殺の賠償として請求をしているという新聞記事です。これはだから実際こういう交渉なりがあったということです。そしてお手元にお配りしておりますが、閣議決定の文書があります。1924年5月27日、賠償金20万円を支払うと、中国に対して20万円を支払うという閣議決定があり、大臣の花押が押されておりますけれど、この文書の保管が、文書がある、ということによろしいですね。

石瀬審議官

お答え致します。大正13年5月27日に松井慶四郎外務大臣より在中国芳澤謙吉公使宛に送られた電報第347号については、外務省外交史料館が保有をしております。

福島委員

閣議決定の文書もそれに入っているということによろしいですね。

石瀬審議官

えー、私ども確認しておりますのは、先ほど申し上げました通り、電報第347号でございます。

福島委員

中身を説明してください。

(石瀬?)・・・沈黙・・・

(議長) 外務省・・・(と呼びかける)・・・いいですか、福島みずほ君

福島委員

はい、えー、確認ですが、閣議決定の書面が外務省の公文書にちゃんと保管されている。あるということによろしいですね。再度お聞きをいたします。

石瀬審議官

あの、くりかえしでまことに恐縮でございますけれども、私ども実物も確認しておりますけれども、えー、これ、電報ということでございます。

福島委員

電報の中に、これが、まさに閣議決定が入っている、ということです。ですから、これ、20万円、当時中国政府に対して日本が賠償を払うと、これは実に細かく、中国は外国ですから、だれが殺されたのか、個人名が全部出てきていると、誰が殺されたのか全部わかり、それをもとに日本政府が20万円を払うというのを、中国政府に約束をしたもの、閣議決定をして、日本としては責任まぬかれない。20万払うぞというものです。これは20万円払われたんでしょうか。どうなりましたか。

外務省大臣官房岡野【結城子】政策立案参事官

お答えいたします。えー、ご指摘の資料によれば1924年に政府は20万円を支出する旨決定したと承知をしております。えー、他方ご指摘の支払いがあったか否かについては、その事実関係を把握することができる記録は確認されておりません。

福島委員

これは支払われてないんですね。支払われておりません。それで2014年9月8日、関東大震災（で）虐殺された中国人受難者遺族訪日慰霊式代表団18名が中国から日本に来ました。これはなぜかと言いますと、犠牲者は名前が全部わかっています。だから遺族の皆さんたちが沢山いらっしゃるわけです。その遺族の人たちが18名が来て、日本政府に対して事実を認め、20万円払うということがかつて約束しているわけですから、国が責任をもって払うと約束しているわけですから、国家として責任があることを認め、虐殺された犠牲者と遺族に対し謝罪し賠償することを要請をいたしました。

私はその場におりましたが、要望書を政府に対して、その時に外務省出席して要望書を受け取っておりますが、これは2014年のことですから、この要望書を受け取ったってことはありますね。

岡野参事官

お答えいたします。要望書が提出され、それを受け取っていることは事実でございます。

福島委員

遺族の人たちから要望書が2014年、まさに提出されているわけです。名前も分かっているし、遺族も分かっていると。遺族から受け取っている、この要望書の受け止めをお聞かせください。

岡野参事官

お答えいたします。ご指摘の通り中国人被害者の遺族から政府としての事実認定および謝罪や賠償等求める要望書が提出をされております。

他方、関東大震災における中国人をめぐる事案につきまして、日本政府は関与したか、について、調査した限りでは政府内にその事実関係を把握することができる記録が見当たらない状況でございます。

福島委員

ただ、戦前ですよ。日本政府はまさに閣議決定で20万円払うっていう約束をしているわけ。それはやはり国家賠償、研究もされて外務省第三課の報告書もありますが、賠償責任はまぬかれないとして、20万円払うという約束をしたわけです。ということは当時の日本政府は20万円払わなくっちゃいけないということを閣議決定までやっているわけですから、それは極めて大きいというふうに思います。この要望書の遺族の思いと重みをしっかり受け止めていただきたいと思います。

(次に朝鮮人の虐殺について・・・質問に移るが、略) 反訳責任・川見